

(付属書1) 実務経験申告書 【計測制御エンジニア補 資格認定書類'11】

1. 実務経験について

1.1 計装業務を主に経験した（している）装置、機器またはシステムと主たる業務

・装置・機器・システム名称：_____

主たる業務：_____ 経験期間 _____年 _____月

・装置・機器・システム名称：_____

主たる業務：_____ 経験期間 _____年 _____月

・装置・機器・システム名称：_____

主たる業務：_____ 経験期間 _____年 _____月

1.2 上記の経験業務から、その内容を、公開の許される範囲で、開発、設計、工事設計、施工等の立場に応じて、下記 I～VIについて、最低でも2項記述してください。

I. 計測

対象システム計測に関する業務知識：どのような現象をどのように方法で測定したか。

例：化学プラント（連続、バッチ処理、プロセス産業の代表としての例；以下同様）

　　対象流体名と圧力、流量、液位、温度、成分、及び使用計器、測定方法

　　：自動車製造（組立産業または機器の自動化設計の代表として；以下同様）

　　位置、速度、加速度、燃焼など、使用センサ、測定方法

□特に得意な計測に関する業務知識

II. 制御

対象システムの制御に関する業務知識：どのような現象をどのように方法で制御したか。

例：化学プラント

　　プロセスの特徴、制御動作（PID、オ n-オフ、シーケンス他）、チューニング方法

例：自動車製造

　　ステアリング、エンジン燃料噴射、ブレーキ、車内音響効果と制御アルゴリズム等

特に得意な制御に関する業務知識

III. 信号伝送

信号伝送に関する業務知識： 1. 信号の種類， 2. 伝送媒体， 3. 通信プロトコルから選んでください。

例：信号の種類（アナログ／デジタル， 電気／空気／無線）， 伝送媒体（電気ケーブル， 補償導線， 光ケーブル）4-20mA, mV

特に得意な信号伝送に関する業務知識

IV. 制御システム

制御システム構築に関する業務知識： どのような対象装置にどのような制御システムを構築したか。

例：化学プラント

精製装置に DCS (規模, ループ数) を (設計, 納入, 据付工事) した。

例：自動車製造

製造ラインの系統制御システムを構築した。自動車の無人運転システムの構築をした。

特に得意な制御システムに関する業務知識

V. 操作端

対象システムの制御操作に関する業務知識：どのような操作端を使い制御したか。

例：操作端は何か、種類、構造、駆動源など

特に得意な操作端に関する業務知識

VI. 対象システムそのものの知識

対象システムに関する業務知識：原料と製品と製造方法など

：原料、処理方法、主製品、副製品、付帯ユーティリティ、特殊な対応（防爆、粉塵、耐食材、腐食、高温、極低温、複雑な組立方法）などの説明

特に得意な業務知識

VII. 情報システムに関する知識

例：ERP、SCM、CALSなど。

特に得意な業務知識

2. 計測制御エンジニアとしての基礎知識について

経験はしていないが、保有している知識について質問します。

既に経験して得ている知識も可とします。下記の項目に○を付けてください。

2.1 計測（検知方法、計器名称）について

圧力、流量、液位、温度、成分、変位、比重、重量、色、形状、物体の有無、位置、速度、

加速度、音響、生体、画像、等 その他 _____, _____

2.2 制御について

フィードバック制御、フィードフォワード制御、シーケンス制御、PID制御、モデリング

同定、非線形制御、等 その他 _____, _____

2.3 システム・情報について

ファジィ、遺伝的アルゴリズム（GA）、ニューラルネットワーク、フィールドバス、

通信プロトコル、データベース、データキャリア、等 その他 _____, _____

2.4 工事施工について

導圧管工事、配線工事、保温保冷工事、計装設備、等

その他 _____, _____

※この申告書に記載された情報はこの資格審査以外の目的には使用致しません。